

2034年の未来像

# さまざまな仕事や働き方で、暮らしが豊かになる



農林水産物の品質やブランド力が高まり、生産者の所得が増えている。

農業DXの推進で、生産性が高まり、担い手の確保につながっている。

まち歩きや買い物を楽しむ市民や観光客で商店街がにぎわっている。

【この分野に関する主なSDGs】



松山の企業に就職する若者が増えている。IT人材の育成や起業支援、DXが盛ん。



業務のデジタル化などによる生産性の向上で、市内中小企業が元気になっている。



産学官が連携し、イノベーションを生み出している。

誰もが働きやすく、多様な働き方ができる。

市外の企業や人とのつながりで、関係人口が増えている。

みんなで市民の実感を高めよう

2024年の市民の実感

現在の職場が働きやすいと思う市民の割合

70.8%

## 松山市が取り組むこと

- 若者、女性、高齢者、外国人など、さまざまな人材が、それぞれのやりがいを持って働ける環境づくりを進めます。
- 松山の企業や事業者の活発な活動を促し、新たなチャレンジをサポートするとともに、イノベーションの創出に取り組みます。
- 企業誘致や農林水産業の基盤整備、流通機能の充実で地域経済の活性化を促します。

## みなさんもやってみませんか

自分も仲間も気持ちよく働ける職場をつくろう

普段から食べている松山の産品を市外の友達にも勧めてみよう

## わたしにもできること

-----

-----

-----

-----

-----



2034年の未来像

# 自分に合った 移動手段で、気軽に 出かけられる



松山外環状道路の整備などが進み、渋滞が減って、目的地へのアクセスがよくなっている。

鉄道やバス、航空機、船など、公共交通ネットワークが充実し、便利になっている。

【この分野に関する主なSDGs】



歩いて暮らせる快適なまちづくりと次世代モビリティの導入などが進んでいる。



JR松山駅や松山市駅の機能が強化され、利便性が向上している。



四国新幹線の実現に向けた機運が盛り上がっている。

空港の路線が拡大され、港湾機能が充実し、市内外の人の往来が活発になっている。

みんなで  
市民の実感を高めよう

2024年の市民の実感

気軽に目的地へ移動しやすいと思う  
市民の割合

68.6%

## 松山市が取り組むこと

- 市内のどこからでもストレスなく移動できる、コンパクトなまちづくりを進めます。
- 徒歩や自転車でも移動しやすいまちの整備や次世代モビリティサービスの導入を進めます。
- 目的地へのアクセスを良くするため、主要な道路の整備を進めます。
- 鉄道や空港、港などの交通環境を整備し、市内外の人々の流れを活発にします。

## みなさんもやってみませんか

できるだけ公共交通機関や徒歩、  
自転車で移動してみよう

まちの魅力を探しに、  
訪れたことがない場所に行ってみよう

## わたしにもできること

---

---

---

---

---

---

---

---



2034年の未来像

# 都会と田舎の 住みやすさが 共存している

都会的な街並みと自然が調和した、  
松山らしい景観が守られている。



都市機能が集約されたコンパクトな  
まちづくりが進んでいる。



JR松山駅周辺や松山市駅前の整備、  
まちなかの再開発で  
中心市街地がにぎわっている。

住宅の長寿命化や  
バリアフリー化が進み、  
安全で快適な住環境が整っている。

大規模災害にも耐えられる  
都市インフラが整備され、  
安心して暮らせる。



一人ひとりの節水意識が高く、いつでも  
安心して水を使える環境が整っている。

【この分野に関する主なSDGs】



みんなで  
市民の実感を高めよう

2024年の市民の実感

松山市は住みやすいと思う  
市民の割合

92.2%

## 松山市が取り組むこと

- 緑豊かでコンパクトなにぎわいのあるまちをつくりまします。
- 空き家の流通を促し、老朽化して危険な空き家の撤去を支援するなど対策を進めます。
- 災害に強い生活道路や上下水道の整備などにより、安全で快適なまちづくりを進めます。
- 節水機器の普及や、水を貯える「水源かん養林」の整備などで、節水型都市づくりを進めます。

## みなさんもやってみませんか

休みの日にはまちなかで  
買い物やまち歩きを楽しもう

水を大切に使う

## わたしにもできること

---

---

---

---

---

---

---

---



2034年の未来像

# 自然を大事にして、 環境にやさしい 暮らしをしている



瀬戸内の自然環境や  
生物多様性を大切にしている。



美化活動が盛んで、  
まちが清潔に保たれている。



一人ひとりが脱炭素に  
つながる行動を行っている。



松山は空気や  
水がキレイ。

【この分野に関する主なSDGs】



みんなで  
市民の実感を高めよう



- 松山市が取り組むこと
- 地球温暖化の防止と持続可能な社会を実現するため、脱炭素化に取り組みます。
  - 3R(リデュース、リユース、リサイクル)やごみの適正処理を促します。
  - 豊かな自然を守るため、気候変動や生物多様性などへの市民の理解を高めます。
  - 大気や水質などの状態を良好に保ち、生活環境を守ります。

みなさんもやってみませんか

ごみを減らして  
まちをきれいにしよう

松山の自然に触れる  
機会をつくろう

わたしにもできること

---

---

---

---

---

---

---

---

2034年の未来像

# 災害への備えがあり、安心できる



交通安全意識が高く、安心して外出できる。



LED防犯灯の設置が進み、夜も安心。

【この分野に関する主なSDGs】



建物の耐震化が進んでいる。



地域や職場の中で、防災リーダーが世代を問わず育っている。

日頃からの訓練や連携強化で、万が一の災害への備えが進んでいる。



救急車を本当に必要としている人が安心して利用できる。

消防団になりたい人が増えて、女性や若い世代も活躍している。

みんなで市民の実感を高めよう

2024年の市民の実感

日頃から災害に備えていると思う市民の割合

54.5%

## 松山市が取り組むこと

- 災害発生時に素早く対応が取れるよう、日頃から国や県、自主防災組織などの関係機関と連携します。
- 小学生から高齢者まで幅広い年代を対象にした防災教育に取り組み、地域の中で防災を担う人材を育成します。
- 「防災士フォローアッププログラム」を実践し、地域や職場の防災リーダーのスキルアップを進めます。
- 消防や救急の体制を強化するほか、消防団の充実・強化や救急車の適正利用を促す取組を進めます。
- 防犯対策や交通安全教育、消費者保護を通じた安全で安心なまちづくりを進めます。

## みなさんもやってみませんか

地域の災害リスクを知り、避難所・避難経路を確認して、マイ・タイムライン(家族の防災行動計画)を作成してみよう

自分や家族にあわせた非常用持出品・家庭内備蓄品を準備しよう

交通マナーを守って交通安全を心がけよう

## わたしにもできること

---

---

---

---

---

---

---

---



2034年の未来像

# つながりが まちの活力に なっている



自宅等にいながらインターネットを通じて  
できる手続きの数が増えている。

普段使っているスマートフォンなどの  
デジタルツールに、松山市から  
必要な情報が届いている。

【この分野に関する主なSDGs】



多様な地域の資源を  
最大限に活用している。



市役所が身近で、  
意見交換しやすい。

民間と自治体のそれぞれが持つ  
知識、技術、情熱を融合させ、  
課題の解決につながっている。

公共施設が快適に利用でき、  
人と人をつなぐ場になっている。



いつの時代も、困った時には  
頼りになる職員がいる  
市役所に相談できる。

大切な個人情報、しっかりとした  
セキュリティで守られて安心。

みんなで  
市民の実感を高めよう

2024年の市民の実感

デジタル化で生活が便利になったと  
思う市民の割合

65.4%

## 松山市が取り組むこと

- 企業や教育機関、民間団体と連携した地域課題の解決や、広域での他市町などとの連携で地域の活性化を進めます。
- 限られた経営資源の有効活用や民間との協働などで持続可能な行財政運営を行います。
- デジタル技術の活用等で業務を効率化し、人にしかできない、人だからこそできる業務に注力することで、新たな価値を創出し、市民サービスの質を向上させます。
- 市長や職員が直接市民の声を聞くとともに、市民の積極的な市政への参加を促します。

## みなさんもやってみませんか

市役所の手続きを  
オンラインでやってみよう

市のイベントやワークショップで  
意見やアイデアを出してみよう

## わたしにもできること

---

---

---

---

---

---

---

---



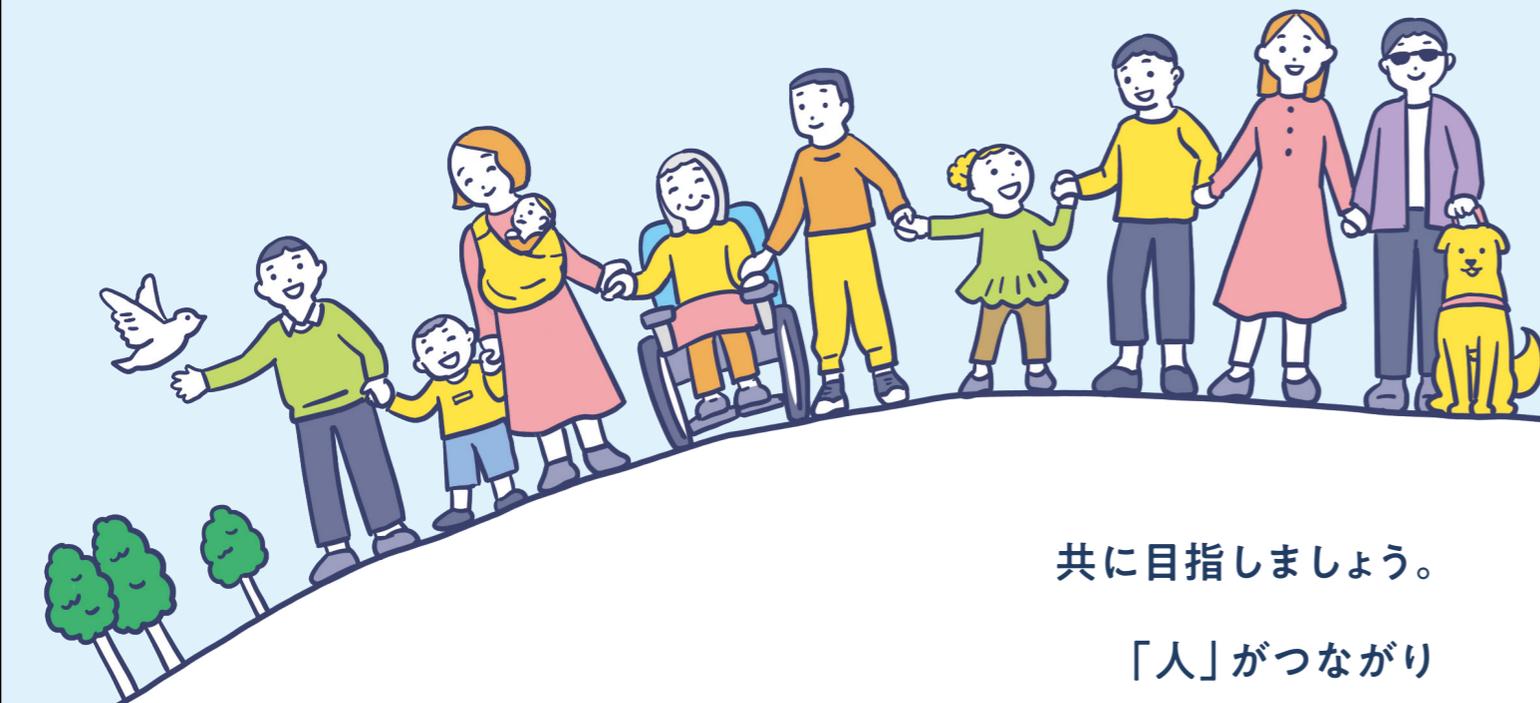
共に挑戦しましょう。

みんなが手を取り合って

さまざまな願いを形にする理想のまちづくりに。

最先端のデジタル技術がそれを支える

新しい時代のまちづくりに。



共に目指しましょう。

「人」がつながり

「まち」がつながり

「仕事」がつながる交流拠点としての

幸せなまちづくりを。

共に進みましょう。

10年後、松山が今よりもっと

魅力あるふるさとに

なるための道を。



共に夢見ましょう。

松山で暮らしていても

離れていても

ふるさとを心から大切に思い

誇りを持って生きる日々を。